

## 「風しん」の予防接種はすみましたか？

### ★県内でも「風しん」が発生しています！

7月下旬から関東地方で風しんの届出数の増加が続いています。10月14日時点1,289人で、昨年1年間の届出数93人の10倍以上となっています。特に東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、愛知県において増加しています。患者の多くは30～50代の男性です。福島県内でも、9月末から10月21日にかけて福島市3人、郡山市、いわき市各1人、計5人の患者発生が確認されております。

### ○なぜ、30～50代の男性に患者が多いのでしょうか？

この年代は、女子中学生のみに予防接種を実施していた時期で、男性では5人に1人は免疫を持っていません。



### ○風しんで注意すべき点は？

妊娠20週以内の妊婦が風しんウイルスに感染すると、胎児に感染し、生まれたお子さんが、難聴、心疾患、白内障を3主徴とする「先天性風しん症候群」に罹患する場合があります。

風しんは発しんの出る1週間前から感染力を持ちます。妊婦の家族、職場の同僚等が風しんに罹患することで、気づかぬうちに妊婦にも感染させてしまう恐れがあります。

### ○「風しん」はどんな病気？

項目	内容
症状	発熱・全身発しん・リンパ節腫脹(3日～7日程度続く)
感染経路	飛沫感染・接触感染 咳やくしゃみのしぶきの中のウイルスを吸い込んだり、ウイルスが付着した手で口や鼻を触れることで感染
潜伏期間	14～21日
感染力がある期間	発しんの出る1週間前～発しんが出た後1週間

大人になって風しんになると、症状が重いんだって！1週間以上、仕事を休まないといけなくなることが多いんだって。大変だ！

職場に妊婦さんがいるかもしれないし、風しんになってうつしたら大変だ！早く予防接種を受けなくちゃ！



### <風しんの予防には予防接種が有効です!!>

風しん予防接種を受けたことがない方は、抗体検査を受け、抗体のない場合、積極的に予防接種を受けましょう！

**注意：**妊娠中の方は予防接種の対象外です。女性は接種後2ヶ月間避妊する必要があります。

### <成人の風しん予防接種費用助成制度>

県北保健所管内の市町村では、妊娠を希望する男女、妊娠中の方の配偶者等を対象に、風しんワクチン(または、麻疹・風しん混合ワクチン)の接種費用や風しん抗体検査費用を助成しています。

※詳細は、各市町村保健担当課にお問い合わせください。

発行日 平成30年10月30日  
発行元 福島県県北保健所  
医療薬事課  
住所 〒960-8012  
福島市御山町8-30  
電話 024-534-4113  
ホームページ  
検索キーワード

福島県県北保健所